

9月の市議会の状況報告

三鷹市議会は9月1日(水)より令和3年度第3回定例会を開会中。追加のコロナ対応のための補正予算のほか、昨年度決算など審議をしております。

◆三鷹市のコロナ対応 新たな対策

市議会では追加の補正予算(6号)を可決し新型コロナウイルス感染症に感染し**自宅療養となった方に独自に食料を支援する取り組みを開始いたしました**。このほか、ワクチン接種体制の拡充や**感染者の家族が宿泊するショートステイ施設の確保**、市内飲食店ほか中小企業支援などのための補正予算案(7号)および同(8号)も審議中であり、月内の可決を目指している状況です。依然厳しい状況が続くなか、必要な支援が速やかに実行できるよう取り組んでまいります。



令和山桜会 池田 有也 議員



◆令和2年度決算審査

今定例会では**コロナ禍での1年となった昨年度予算への検証**を行う「令和2年度決算審査特別委員会」が設置され、私も委員として会派を代表し審議をいたしました。私を含む7名の委員により3日間かけて昨年度の三鷹市の市政を検証。昨年度は予定していた事業の中止が相次いだことから**未執行の残額をコロナ対策に充てる**場面が多く発生し、異例となる13度の補正予算編成がございました。試行錯誤のなか反省が必要な事業も多く、今後の**来年度予算要望**にむけて**検証の結果を活かしていきたい**と思います。

◆一般質問の結果報告

今議会の一般質問では①「中小・小規模事業者への支援」、②「地方への『ふるさと納税』による三鷹市の市民税減収の影響」、③「学校給食における市内産野菜の使用率向上」の3つを質問いたしました。中小企業支援では現在実施中の施策の進捗を確認のうえで更なる効果的な実施に向けた議論となりました。**ふるさと納税はコロナによる巣ごもり需要等から今年度は更なる市民税の流出が続き8億円超の減収が見込まれる**とのことでした。コロナ対応の財源確保のためにも国に対する法制度の見直し要求も含めて対応を議論しました。学校給食では市内産野菜使用率が今年度2割を超える状況まで伸びた(令和元年は1割未満)ことを確認。都市農業振興のための今後の取組みについて議論いたしました。



三鷹市議会議員 自由民主党 池田有也



池田ゆうやホームページ



活動報告(フェイスブック)

自民党



池田ゆうやを育てる会

〒181-0011 三鷹市井口1-11-14-104

電話/FAX 0422-69-3524

HP <https://ikedayuya.com/>